

☆学習指導要領 ☆東京都人権施策推進指針 ☆東京都教育委員会 八丈町教育目標 等	教育目標 ・心ゆたかで、思いやりのある子供 ・ねばり強く学習する子供 ・すすんで体をきたえる子供	児童の実態 ・思いやりがある ・明るく素直である ・異学年間や男女の仲がいい
---	--	--

性教育の目標 ① 生命の誕生及び心身の発育・発達における男女差や個人差に関する基礎的事項を理解するとともに、自己の性を受容し、自分を大切にしようとする心情や態度を育てる。 ② 男女には体の特徴や発達段階などに違いがあるが、互いに相手の人格を尊重し合うことが大切であることを知り、相手を思いやる心情や態度を育てる。 ③ 家庭における役割は、男女の区別なく分担し、互いに助け合うことが大切であることを知り、家庭や社会の一員として適切な判断や意志決定ができる能力や態度の基礎を育てる。 ④ 「生命の安全教育」をふまえ、自分と他の人の大切なところを理解できるようにするとともに、大切なところを守るルールを理解できるようにする。
--

目指す児童像		
低学年	中学年	高学年
・自分自身を大切にすること ・お互いを大切にしようとする子供 ・男女の体には違いがあるが、人間として共に大切な存在であることに気付く子供	・自分らしさに気付く子供 ・お互いを大切にしようとする子供 ・男女の体の違いや発育・発達の特徴を知り、お互いに尊重しようとする子供	・自分らしさを伸ばすことができる子供 ・お互いを尊重しようとするのできる子供 ・大人に向かって自己を知り不安や悩みに対処しようとする子供

学校における教育活動全体を通して			
各教科	特別の教科 道徳	生活・総合的な時間	特別活動
・正しい知識を身に付ける ・必要な情報を自ら収集して、適切な意思決定や行動選択を行おうとする態度を養う ・健康な生活を実践できる資質と能力の育成	・命を大切に、お互いを尊重する心を養う ・自分と友達との違いを見付け認め合おうとする心情を育てる	・自分自身への気付き ・集団や社会の一員としての自分の役割や行動の仕方	・男女仲良く、協力する態度の育成 ・望ましい人間関係の醸成 ・集団の一員としての自覚

学校における教育活動全体を通して					
第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
大切なからだ (学) 友達と仲良く (学) 赤ちゃんが生まれる (道)	わたしの誕生 (道) みんな大きくなった (生) 大きくなるからだ (特)	男女仲良く (学) 生命尊重 (道) 生きるってどんなこと (道)	育ちゆく体と私 (保) 生命尊重 (道)	心の健康 (保) 誕生の不思議 (理) 男女間の協力 (学)	エイズ (保) がん教育 (保) 自己の成長を振り返ろう (総) 自分だったらどうする (学)